

認定こども園せんだい幼稚園 園長 田原 慎也

大雨を残して梅雨が明けました

7/10(土)は大半の方がスマホからけたたましく鳴るアラートで目を覚ましたのではないのでしょうか。大雨特別警報が発表されたため、園も急遽臨時休園とさせていただきます。全国ニュースで薩摩川内市の名前が度々出てきたり、他県の方から心配の連絡が来たりしましたが、自宅の周りがいとも特段変わりのない様子のため、自身が被災する可能性がある当事者であるという事実をうまく受け止められない不思議な感覚に襲われました。

東日本大震災で小中学校のほぼ全員が生き残ることができた釜石市では子どもを対象とした防災教育(津波避難の3原則)を行ってきたからこそ、災害から命を守ることができたとされています。そのうちの1つが「避難率先者たれ」「真っ先に逃げろ」です。昨年度も氾濫が起きそうなほどに川内川の水位が高くなることや、戦後最大級とも言われた台風10号の襲来がありました。いずれも、結果的には避難は必要なかったものかもしれませんが、それは今、無事に生活できているからそう思えるだけなのかもしれません。

今回も早朝に何名かの職員が集まってくださり、タブレットやパソコン、子どもたちの記録などを念のために2階へ退避させました。何もなければそれでいいのです。後悔先に立たず。園でも毎月、避難訓練をしています。計画を立てる職員以外はいつ訓練をするかはまったく知らせずに抜き打ちで行っています。子どもたちにも逃げることを優先して行動することを恥ずかしいと思わない平日頃からの防災意識を養っていきたいと思います。

早くも今日で1学期が終了。満3～5歳児のクラスは明日7/20(火)から夏休みに入ります。クラスでもお約束をしますが、①早寝早起き、②外で体を動かす時間を作る、③お手伝いをするなどして、規則正しく、心身ともに健康な夏休みになるよう心がけていきましょう。年長児はお泊り保育の代替イベントとして、7/30(金)に「夜までみんなと遊ぼうデー」、8/18からは2学期のための慣らし保育(スイカ保育)が始まります。(もちろん、夏休み中は夏休みキッズ、0～2歳児は通常保育も続きます!)子どもたちの思い出に残る夏になるよう園でも努めたいと思います。

1学期の振り返りとして、お便り(ねね)の代わりに学年ごとで振り返りの動画を撮影しており、ただいま動画の編集作業中です。近日中にURLをお送りしますので、ご覧になっていただけるとありがたいです。



<プール活動>



<自分たちで縄跳び大会>



<造形活動:不思議な卵>



<クラス対抗タイヤ取り>



<耳鼻科検診>